

問題発見型／解決型学習(FBL/PBL) テーマ提案 (学生募集内容)

テーマ名称	書と茶を介した談話空間のデザイン
実施責任者	情報学研究科 教授 田中克己 情報学研究科 特定准教授 大島裕明 デザイン学ユニット 特定准教授 荒牧英治 情報学研究科 特定助教 山本岳洋
実施協力者	情報学研究科 特定助教 加藤 誠 情報学研究科 博士後期課程 梅本和俊 経営管理大学院 教授 原 良憲 工学研究科建築学専攻 教授 神吉紀世子 大日本印刷株式会社 矢吹直登 一般社団法人ナレッジキャピタル 辻 邦浩 Microsoft Development Search Technology Center Japan 鈴木慶一郎 日本マイクロソフト マイクロソフトリサーチコネクションズ 公野 昇
テーマの背景	書店とカフェを連携させたブックカフェは、我が国でも一部で開始されているが、その連携による効果は十分に出ているとは考えられない。書店とカフェが隣接・融合した物理空間として提供されても、その空間におけるサービスのあり方が不十分であると考えられる。また、電子書籍の出現で、書店という物理的空間のあり方も今後大きく変貌する可能性も出て来ている。さらに、従来型の喫茶店も、これまでは、喫茶を楽しむ場、face-to-face で談話を楽しむ場、一人で沈思黙考・仕事を行うセミパブリックな場などとして機能していたが、近年、そのような場としてのニーズを失いつつ有り、喫茶店数の大幅減少に至っている。
実習の概要	書（電子書籍を含む）と茶を介した談話空間のデザイン、および、その談話空間で提供できるサービスのデザインを行う。 喫茶・談話の場としてのセミオープンな空間におけるゾーニングや内装などの空間デザインやサービスのデザイン、書や茶に関する検索・共有を行う情報サービスのデザイン、ICT を用いたインタフェースデザインを統合的に行う。 専門力、観察力、ネットワーク力、実験力・実装力のそれぞれの行動的スキルを發揮し、更にそれらを関連づけられる認知的スキルを学ぶ。 一般社団法人ナレッジキャピタル、大日本印刷株式会社、Microsoft、日本マイクロソフトの協力を得て、実際にグランフロント大阪にオープンした the Café を対象に、書（電子書籍を含む）と茶を介した談話空間実現に向けた要件や制約まで含めてデザインに取り組む。
実施計画、実施場所	吉田キャンパス、KRP デザイン学拠点、および、グランフロント大阪 the Café
履修条件	特になし
募集人数	4名以上、10名以下
募集締切	2013年10月11日（金）
応募資格	京都大学大学院生、学部生 応募多数の場合には、デザイン学履修生を優先する。
応募方法	以下の項目を記載したメールを送付。 To: tanaka@dl.kuis.kyoto-u.ac.jp CC: fblpbl-application@design.kyoto-u.ac.jp Subject: [FBL/PBL 参加申込] テーマ名称

	本文: 氏名、所属組織、役職・学年、メールアドレス、Web ページ、テーマ名称、背景知識・専門性、応募の動機、その他
履修者の決定	2013年10月18日(金)までにメールで参加の可否を通知
問題発見や解決に用いるデザイン理論やデザイン手法	サービスデザイン、情報デザイン、空間デザイン、ラピッドプロトタイピング、情報検索・分析
理論や手法の学習方法	経営、建築、情報、心理学などの専門性を持った学生が協業することで、統合的なデザインを学ぶ。企業と連携しながら、現場の制約などを加味した現実的なデザインを学ぶ。 サービスおよび空間デザインのプロトタイピングスキルを学習し、プロトタイピングを実際に行う。
実習の公開方法	現地(ブックカフェ the Café)でのサービスの試行を行う
成績評価方法	<ul style="list-style-type: none"> 問題発見や解決に用いる手法の修得状況 5割(レポートや試問による) 問題発見や解決結果の質 2割(レポートや試問による) チームへの貢献 3割(教員の観察による) なお、8割以上の出席を単位の前提とする(出欠確認による) 専門性に基づく積極的な貢献、専門性を越えて新しいことを学ぶ姿勢、プロジェクト全体をまとめるリーダーシップを期待する。
特記事項	<ul style="list-style-type: none"> 一般社団法人ナレッジキャピタル、大日本印刷株式会社、Microsoft、日本マイクロソフトの協力を得て、実際にグランフロント大阪にオープンした the Café を対象に、コミュニケーション型ブックカフェ実現に向けた要件や制約まで含めてデザインに取り組む

実施計画

平成 25 年 10 月から 1 月に実施

(2 週間に 1 回程度の頻度で 2 コマ実施×8 回、最後の 2 コマで発表会を実施)

候補日：月曜日 5～6 時限(隔週)

10 月 2 コマ×2 回、11 月 2 コマ×2 回、12 月 2 コマ×2 回、1 月 2 コマ×2 回

コマ	日程(予定)	場所	実施内容
1-2	10/21	グランフロント大阪 the Café	<ul style="list-style-type: none"> 実際のブックカフェの観察・体験 ブックカフェのサービスの要求分析
3-4	10/28	吉田キャンパス	<ul style="list-style-type: none"> サービスデザインに関する講義および討論 サービス要求分析に基づくラフデザイン
5-6	11/11	吉田キャンパス	<ul style="list-style-type: none"> 空間デザインに関する講義および討論 ブックカフェのラフな空間デザイン
7-8	11/18	吉田キャンパス または KRP	<ul style="list-style-type: none"> 検索サービス・情報デザインに関する講義および討論 ブックカフェの検索サービスの要求分析
9-10	12/2	吉田キャンパス	<ul style="list-style-type: none"> プロトタイプデザインスキル学習 プロトタイプデザイン
11-12	12/16	グランフロント大阪 the Café	<ul style="list-style-type: none"> 現地でのサービスプロトタイプの試行
13-14	1/13	吉田キャンパス または KRP	<ul style="list-style-type: none"> プロトタイプデザインに関する検討会
15-16	1/27	吉田キャンパス	<ul style="list-style-type: none"> 成果発表会および最終評価 最終評価は、グループではなく、各人が本 PBL/FBL

			を通じて何を学び何を達成したかについての発表を行い、評価する。
--	--	--	---------------------------------

※KRP: デザインイノベーション拠点 (京都リサーチパーク 9号館 5階)